

人工林の手入れが不十分な森林の保全を図るため整備を行った事例

事業名 環境貢献林整備事業

市町名 三原市

取組のきっかけ・経緯

・森林の公益的機能を持続的に発揮させるため、手入れが不十分な人工林について所有者と協議を行い、間伐を実施した。

今後の展開

・近年の豪雨災害の状況からも、手入れが不十分となっている人工林の整備を進める。
・今後も森林組合を通して森林所有者へ事業の利用を呼びかける。

取組の内容

- ・事業主体:三原市
- ・実施場所:三原市本郷町・他
- ・業務委託先:尾三地方森林組合
- ・業務量:3.72ha
- ・業務金額:1,602,000円
- ・業務期間:令和6年2月16日
～令和6年3月29日

【整備前】



取組後の感想

【良かった点】

・間伐することにより人工林内の下層植生が生育し、森林の公益的機能を備えた人工林への育成が期待される。

【整備後】



雑木伐採により景観を保全した事例

事業名 里山林整備事業(環境改善型)

市町名 三原市

取組のきっかけ・経緯

・雑木を伐採した、久和喜竜王線については展望台が整備されており、瀬戸内海の景観が素晴らしい名所となっている。しかし、一部雑木などが茂っており、展望台からの眺望が悪化していた。地域住民などから整備の要望が出されていた。

今後の展開

・観光名所など人目につく箇所を行うことにより、事業周知などに期待がもてるため、箇所選定を関係機関と協議し検討する。
・広報誌やホームページなどを利用し、市民へ広く周知して事業を進めていきたい。

取組の内容

- ・事業主体:三原市
- ・実施場所:久和喜竜王線
- ・業務委託先:尾三地方森林組合
- ・業務量:0.61ha
- ・業務金額:2,598,000円
- ・業務(実施)期間:令和6年1月26日
～令和6年3月14日

取組後の感想

【良かった点】

・観光名所であり整備を行うことで人目につくため、事業の周知もでき、展望台からの眺望が良くなった。

【整備前】



【整備後】



景観保全とそれを活かした周辺地域の利用を促した事例

事業名 特認事業(地域資源保全活用事業)

市町名 三原市

取組のきっかけ・経緯

・事業地は宇根山を中心に広大な景観が広がり、周辺には国天然記念物の久井岩海・キャンプ場など自然豊かな景勝地等が存在しているが、山林の荒廃が進んでいた。環境整備をすることで、周囲の観光施設の利用客が増え、地域活性化につながることから、事業要望があった。

今後の展開

・令和6年度も引き続き、事業を継続し、環境整備を行うことで、地域活性化につなげていく。

取組の内容

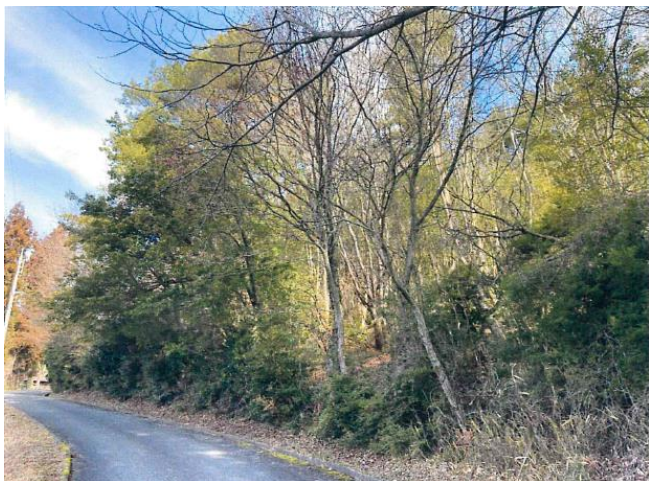
- ・事業主体:NPO法人宇根山
- ・実施場所:久井町宇根山
- ・業務量:2.2ha
- ・業務金額:6,240,000円
- ・業務期間:令和5年11月24日
～令和6年3月31日

取組後の感想

【良かった点】

・環境整備を行うことで、森林の手入れが身近となり、住民団体が継続的に森林保全活動を行う意欲が高まった。

【整備前】



【整備後】



里山環境の改善によるヒョウモンモドキの保護事例

事業名 特認事業(里山林課題解決推進事業)

市町名 三原市

取組のきっかけ・経緯

・三橋谷に生息している絶滅危惧種ヒョウモンモドキを守るためには、幼虫の食草であるキセルアザミの生育が不可欠である。環境整備をすることでキセルアザミの生息しやすい環境になることから事業要望があった。

今後の展開

・令和6年度も引き続き、事業を継続し、環境整備を行うことで、キセルアザミの生息地を守り、ヒョウモンモドキの保護につなげていく。

取組の内容

- ・事業主体:三橋谷ビオトープ周辺森づくりの会
- ・実施場所:久井町三橋谷
- ・業務量:0.75ha
- ・業務金額:5,000千円
- ・業務期間:令和5年12月28日
～令和6年3月29日

取組後の感想

【良かった点】

・環境整備を行うことで、キセルアザミの生育しやすい環境への改善を図ることが出来た。また地域住民と活動することで、地域住民の意識を高めることができた。

【整備前】



【整備後】

